



第 57 号

発行所

公益社団法人

貝塚市シルバー人材センター

住 所 〒597-0083

貝塚市海塚1丁目17番20号

電 話 072-432-3620

FAX 072-436-3957



『俳画』 会員 前窪 靖弘 作

目 次

新年のごあいさつ	理事長 溝端 正雄 (2)
新年のごあいさつ	貝塚市長 酒井 了 (2)
活動報告	(3)
職場探訪	(4～5)
発注者の声	(5)
懐かしるばあ～ 昭和寫真館	(6～7)
クラフトバンドの講習会やっています	(8)
会員の広場	(9)
今年の年男・年女の会員	(10～11)
秋の催し	(12)
編集後記	(12)

新年のごあいさつ

理事長 溝端 正雄



新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆さま並びに関係各位におかれましては、輝かしい新春をお健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より貝塚市をはじめ関係各所の皆さまには、当シルバー人材センター事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当シルバー人材センターは、「人生100年時代」にふさわしい高齢者の「居

新年のごあいさつ

貝塚市長 酒井 了



あけましておめでとうございませう。

貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこと

とお慶び申し上げます。

平素は、本市市政の推進にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、総務省「労働力調査」によると、令和6年の労働力人口は6,957

場所」と「いきがい」の提供を目指し、会員の皆さまが生涯現役として活躍できる社会の実現に向け、ますます貢献してまいり所存でございます。併せて、会員の皆さまが仕事を通じて地域社会に貢献し、積極的に社会参加することで、地域の活性化に寄与してまいりたいと考えております。

現在、女性部会を中心にクラフトバンド講習会を開催し、会員拡大に努めていただいております。加えて、株式会社資生堂様による「ライフクオリティビューティーセミナー」や、市立貝塚病院様による「健康に関する講座」の開催も予定しております。これらの取り組みを通じて、会員の皆さまが心身ともに健やかに、生きがいを持って活動できる環境づくりを進めてまいります。

万人で、そのうち65～69歳の方は400万人、70歳以上の方は546万人で過去最多となり、21年連続で前年を上回っております。

高齢者が仕事をしている主な理由については、内閣府の「令和6年度高齢社会対策総合調査」によると、「収入のため」に次いで「働くのは体によいから、老化を防ぐから」、「自分の知識・能力を生かせるから」といった回答の割合が高く、社会参加への意欲の高さがうかがえます。

このような中で、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実や健康保持のための活躍する場を提供する貴センターの

また、少子高齢化など多様な社会情勢の変化に対応した事業の構築に努め、安全第一を念頭に置きつつ、会員個々の希望する就業内容に即した就業機会の確保に取り組んでまいります。加えて、デジタル化への対応体制も整え、会員の皆さまへの支援を推進してまいります。

令和5年以降、会員数はわずかではありますが増加に転じております。しかし依然として、仕事の受け手不足が課題となっております。引き続き、会員拡大にご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸、そしてますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

役割は一層重要なものとなっております。本市といたしましても、高齢者が社会を支える一員として幅広く活躍していただけるよう、引き続き、シルバー人材センターの運営を支援してまいりたいと考えています。

貴センターにおかれましては、さらなる会員の入会促進、就業機会の拡大・開拓等に取り組んでいただき、本市が進める誰もが地域で健やかにともに支え合うまちづくりの一翼を担っていただくことを大いに期待しております。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。



毎年10月は、シルバー人材センターの普及啓発月間です。

センター事業をより多くの皆さまに知っていただくため、10月15日(水)午後5時から、南海貝塚駅、二色の浜駅、JR東貝塚駅、和泉橋本駅、水鉄水間観音駅、清見駅において、31名の地域委員が啓発チラシ入りポケットティッシュ1,550個を市民の皆さまに配布し、啓発活動を行いました。



「シルバーの日」恒例の清掃奉仕活動は、10月18日(土)、理事および総務・女性・就業部会員の計35名が参加して実施しました。

当日は午前9時にセンター作業所を出発し、市役所周辺の歩道を中心に3班に分かれて清掃を行いました。途中、雨に見舞われる場面もありましたが、参加者の皆さまは最後まで熱心に清掃活動に取り組まれました。



会員作品展を10月25日(土)・26日(日)の2日間、貝塚シェルピアDeux(ドウ)アトリウムにて開催しました。

両日ともあいにくの天候となり、来場者数は昨年より減少しましたが、2日間で啓発チラシ入りポケットティッシュ1,593個を配布し、シルバー人材センターの普及啓発を行うことができました。

また、会員の皆さんの個性あふれる作品が展示され、見応えのある充実した作品展となりました。



職場探訪

共栄バルブ工業株式会社

今回取材させていただいたのは、貝塚市南町にある共栄バルブ工業株式会社。昭和49年（1974年）には、Nロケット1号機打ち上げ準備に関連して、種子島宇宙センター・大崎射場に液体燃料の地上配管設備用バルブを納入し、宇宙開発関連産業にも参入した歴史ある企業です。高い技術力を誇り、未来産業に貢献するバルブメーカーとして知られています。



現在、貝塚市シルバー人材センターからは男性5名・女性4名、計9名の会員が従事しています。

ステンレスバルブ製品の肉厚測定検査やバリ取り、女性会員は工場周辺や食堂、現場事務所などの清掃を担当。それぞれが自分の持ち場で責任を持ち、丁寧に仕事をされています。

清水会員は、1日6時間勤務で、専用のマイクログージを用いた製品の肉厚検査を担当。測定結果をパソコンに入力し、規格外品があれば責任者に報告します。

「現役時代の経験を生かせる願っても

ない職場です。職場環境も人間関係も非常に良く、健康のためにも生きがいのためにも、これからの



働き続けたい」と笑顔で話してくださいました。

宮城会員は、1日4時間勤務で、事務所や食堂、廊下の清掃を担当。「作業中は社員の方の邪魔にならないよう気をつけています。みんな気さくで働きやすく、楽しく仕事ができます」と話します。

南河会員は、事務棟の清掃を担当し、1日5時間勤務。「職場がとても明るく綺麗で、社員の皆さんにも喜ばれています。やりがいを感じながら、これからも元気に働きたい」と語ってくれました。



取材を通じて感じたのは、共栄バルブ工業株式会社の職場環境の素晴らしさです。社員とシルバー会員が分け隔てなく親しく接し、旅行や忘年会などの行事にも一緒に参加されているとのこと。

「ここはほんまに雰囲気良く、平等で働きやすい。おすすめの職場です！」と皆さん口をそろえて話してくれました。

「ええ会社やなあ」と編集委員も思わず笑顔に。

これからも、会員の皆さんが安心して生きがいを持って働ける職場が広がっていくことを願っています。

(文) 井垣成一・馬場則彦・藤原恵美子

発注者の声



共栄バルブ工業株式会社
総務部総務課 係長
橋本 孝史さん

共栄バルブ工業株式会社は、1943年（昭和18年）11月にバルブ会社など9社合併で設立されました。本年83周年に

なります。超低温、極低温と言われる温度帯の流体を制御するバルブの製造、販売を行っております。

私は、中途採用で入社9年目になりますが、入社時から貝塚市シルバー人材センターの会員の方々がおられました。当社としては10年以上のおつきあいになります。その後、会員の方も入れ替わりで、現在、社内清掃、昼食の準備担当の会員の方4名、部品加工補佐担当の会員の方2名、部品検査担当の会員の方2名と昨年10月に部品加工補佐の会員の方1名をお迎えしまして計9名の会員の方に就業してもらっています。

会員の方と話をしている、みなさん、責任を持って作業をしておられるのが伝わってきます。休まれるとき、ときには調整して交替で出て来られたり、「今月は余裕あるし、忙しそうやから明日来るけどええか」と声をかけてもらったりします。

会員の方と話をしている、みなさん、責任を持って作業をしておられるのが伝わってきます。休まれるとき、ときには調整して交替で出て来られたり、「今月は余裕あるし、忙しそうやから明日来るけどええか」と声をかけてもらったりします。



ます。また、現場でも手が空けば「次、何かやることはないですか？」とすぐに聞かれると責任者の声も聞いています。特に夏場の工場内での作業は、作業場所によって温度に差が生じてしまうことは仕方ないのですが、そんな中、精力的に作業をされている姿には頭が下がります。弊社の社長は、シルバー人材センターに仕事をお願いをする話になる度に「名前はシルバー人材センターやけど、ゴールド人材やで」と豪語しておりますが、実際、私もそう思っております。

そんな会員の方々は、感謝の言葉しかありません。そして、これからも、無理なく勤めて頂けることを期待しています。

末筆になりましたが、貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。



懐かしるばあ～ 昭和寫真館

水間鉄道は1916（大正5）年に、水間寺への参拝客の利便性向上と地域の繊維産業の発展をめざして計画されました。当初は約10kmの路線を予定していましたが、工事の困難さから現在の貝塚から水間までの5.5kmに縮小されました。1925（大正14）年12月に貝塚南（のち海塚駅）から名越間が開通し、翌年1月には名越から水間までが完成して全線開通を迎えました。1960（昭和35）年に三ヶ山山口駅、1967（昭和42）年に市役所前の駅、1969（昭和44）年に近義の里駅が開設され、海塚駅は廃止されました。なお、水間駅の駅舎は、1999（平成11）年に国登録有形文化財に指定されています。



起点の貝塚駅から終点の水間駅まで、駅数は10で、途中はすべて無人駅です。全線単線で、当初は1両編成でしたが、現在は2両編成で運行され、2009年からワンマン運転になりました。それ以前は車掌が車内で切符を切っており、さらに約70年前には、終点の水間駅に着くと乗客が自分でドアを開けて降りていました。

現在、「は～もに～バス」に移行しましたが、水間駅からは水鉄バスが運行され、三ヶ山一周や蕎原行きという路線があって、葛城山登山口が終点でした。蕎原行きは1日10便、最終便は夕方6時40分で、どこへ遊びに行ってもその便に間に合うように帰りました。かつて水間駅から水間観音までの商店街は、多くの人でにぎわい、地域企業や商店街主催の花火大会は楽しみのひとつでした。



水間鉄道は通勤・通学をはじめ、地域住民の生活を支える大切な存在です。これからも夢や希望、思い出を乗せて、地域とともに走り続けてほしいと思います。



左の写真は、貝塚駅から最初の駅である貝塚市役所前駅の工事中の様子を捉えたもので、右の写真は竣工当時のものです。写真からは、駅周辺がまだのどかな田園地帯であったことがうかがえ、写る人々の服装からも、夏の暑い時期の乗降風景であることがわかります。現在、駅の近くには貝塚高校、市民図書館、社会保険事務所などが立ち並び、貝塚市役所の最寄り駅として多くの市民に利用されています。



石才駅での乗降風景を写したもので、当時の駅舎は現在では取り壊され、姿を消しています。駅周辺には自動車教習所や病院などがあり、地域の生活に密着した駅として親しまれています。



水間寺参拝の最寄り駅である水間観音駅の外観です。現在の姿とほぼ変わらず、昔の面影をそのまま残しています。駅のすぐ近くには大きな病院もあり、今も多くの乗降客でにぎわいます。



〔文〕 魚田 清見・大給 昭雄・馬場 則彦・藤原 恵美子 〔写真〕 貝塚市提供・魚田 清見 撮影
〔参考資料〕 水間鉄道50年の歩み・水間鉄道株式会社ホームページ・貝塚市ホームページ

クラフトバンドの講習会やってます



女性部会長
美馬 幸子さん

シルバー人材センターに入会したきっかけは、近所の方に「時間があるなら、シルバーの入会説明会に行ってみたら?」と、背中をポンと押してもらったことでした。あれから 8 年、なんとか元気に楽しく仕事を続けています。



令和 3 年には「理事になってください」とお声がけをいただき、気がつけばいつの間にか女性部会の部会長も引き受けていました。

何度か役員会に出席するうちに、「せっかく女性部会があるのに、何もしないのはもったいない」と思うようになりました。しかし、会員同士は職場も働く時間も曜日も違う中で、一緒に何かをすることが本当にできるのだろうか——。何から始めたらいいのか悩みましたが、考えてば

かりでは前に進まないと思い、思い切ってセンターの方に相談し、クラフトバンドの講習会を開くことにしました

令和 6 年 4 月に、最初の小さなカゴ作りの講習会を開催しました。参加者が集まるか不安でしたが、10 数名の方が参加してくださいました。

クラフトバンドとは、紙でできたひもを使ってカゴや小物を作る手芸です。



クラフトバンドの魅力は、なんといっても“脳活”になることです。色の組み合わせを考えたり、ひもの長さを測ったり、ハサミで切ったりと、手先を使う作業が多く、自然と脳の活性化につながります。そして、作品が完成したときの喜びと達成感は最高です。

講習会ではクラフトバンドの作品づくりを通して、毎回会員同士のおしゃべりもはずみます。ものづくりを楽しみながら交流できるひとときに、ぜひ一度参加してみませんか?一緒に楽しく、ものづくりの時間を過ごしませんか。

 会員の広場

俳句

前窪 靖弘

春蘭の

香る玄関通るたび

桜咲き

同窓の君 老いにけり

茶髪の子

メールに感謝卒業す

草野球

長打に歓声 花吹雪

粉殻を焼く

墨絵の如く 郷の夕

シルバー川柳

川口 明

スマホから

メールで送る年賀状

マスク顔

こ顔で細めごあいさつ

矢印とマップ見ながら

ハイキング

シルバー短歌

田中 修三

休憩で

仲間集いてうだ話
お國自満で笑いころげる

三時なり

疲れほどほど後少し
飲める一杯ありがたいなア明日のため
ニンニク食べてチカラこぶ
歳を忘れて元気いっぱいアラムで飲め飲め水をもっと飲め
生命たいせつもっと飲め
渴きわからぬ歳になりけり予報では
オレンジ色が赤になる
今日も負けるか地球に叫ぶシルバーで
時間やりくり頑張って
妻につれられ温泉浸かる待ちわびた
花満開で作業する
こぼれる笑顔 爺頑張るモップ待ち
心磨いて床擦る
いつも元気で感謝忘れずナツメロの
青い山脈母想う
嫁に通じず孫はわからず



**今年は午年、私達の年です。
よろしくお願いします。**

今年の年男、年女の会員さん達です。

質問事項

- ①健康保持で
気遣っていること
- ②余暇の過ごし方
- ③趣味

**顔写真はお気に入りの
スナップ(幼少・青春時代を含む)
を掲載しました。**



安見 司

- ① 2週に1回の体操・週1回のグラウンドゴルフ、週1回のカラオケをして体を動かす事と発声をして肺や胸の運動をしています。

- ② 映画・ジャズの鑑賞や市内のコミュニティ行事に参加(市の Brass Band 鑑賞、山手・浜手・中央の行事に参加したりしております)。
- ③ カラオケ・ウォーキング・映画・ジャズ鑑賞



阪上 光雄

- ① 特にナシ
- ② 自由に
- ③ カラオケ・将棋



守口 芳治

- ① 筋力保持
- ② ジムがよい
- ③ 写真撮影



永橋 光二

- ① 筋肉は裏切らないと信じて水泳とスポーツジムの頑張りだと思います。
- ② 現在、エクセル関数に興味を持って勉強中です。今年は簡単なシステム作り挑戦したいと思っています。
- ③ 適度な緊張とコミュニケーションが認知症予防になると考えています。今年も適度な緊張とコミュニケーションを仕事に求めたいと思います。



大給 昭雄

- ① 食べすぎないこと。お酒を飲みすぎないこと。
- ② テレビで野球の大会リーグを見ること。
- ③ 華道を若い時からしています。



岡辺 陽子

- ① 早寝早起き・無理をしない
- ② ウィンドウショッピング・自転車散歩
- ③ お笑い番組を見ること



長見 五郎

- ① 食事
- ② グラウンドゴルフ・カラオケ
- ③ カラオケ



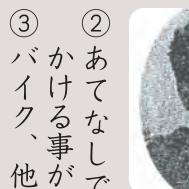
佐藤 一吉

- ① 腰痛のため病院通いしています。
- ② 永寿小学校受付の仕事。
- ③ なし



仲下 幸治

- ① 各年おきに肺レントゲン・胃カメラ・大腸カメラの検診をすんで受けるようにしている。肩甲骨ストレッチクッション運動。
- ② 運動。腰にかかる負担を軽くする運動等。
- ③ 町内をブラリ散歩。



有留 六男

- ① よく動く事。人との会話に心がける。若い時から食べ物は何を食べてもうまい。まずい物ナシ。出かける事。
- ② あてなしでバイク(110cc)で出かける事が大好き。他、何でも。
- ③ バイク、他。ちよつとずつ何でもする。



品田 清

- ① ウォーキング
- ② ナシ
- ③ ナシ

 三宅 悦子 ③ 若い頃はスポーツ（バレーボール）。今は特にないです。 ② テレビを見たり「まちがいさがし」の本を見てます。 ① 認知にならないように心がけている。	 中野 東男 ② 木彫。登山「日本百名山」を54年の歳月をかけて平成26年10月達成。 ③ 蚕の飼育（80歳より母校の小学校で指導しています。飼育歴50年余り） ① 足の老化。週2回体育館のランニングトラックを30周しています。	 仲村 敏和 ③ ボーリング・カラオケ。仲間とよく行きます。 ② 旅行・車中泊・ボーリングとかしています。 ① 体を使う仕事して週1回禁酒日作っています。	 福田 良子 ③ 家庭菜園 ② 仕事しながら身体が動く限り家庭菜園もやっていきたいです。 ① 外に出て畑仕事をし、畑仲間との会話を楽しんでます。たまに三つ葉カフェに参加しています。
--	--	--	--

 西出 勉 ③ 魚釣り・ナンプレ・パズル・テレビを見る ② 友人と話し合ったり。保護猫4匹。メダカ400匹。 ① 仕事を長くする事。足を大事にするため自転車（ママチャリ）。	 岩崎 幸一 ③ 魚釣り・ナンプレ・パズル・テレビを見る ② 飲酒（ビール・ハイボール等） ① 別にない掃除・洗濯・ナンプレ・パズル等をする。	 岡本 勇治 ③ 海釣り（船釣り）。少しJRA。 ② 夜ごはん（米）は少しだけ。規則正しい生活。 ① 釣り及びJRA	 岩本 博子 ③ なし ② 新聞・テレビ ① ストレス	 新田 誠之介 ③ 花・庭木の手入れ ② ショッピング・旅行 ① 塩分控えめ食事	 栗野 重彦 ③ 魚釣り ② ドライブ ① 食事（朝・昼・夕）きっちり食べる。間食しない。
---	--	---	---	---	--

信植塔川増山田西壺仲出武片
貴山筋渕田内畑村井本原本山
健記幸早洋一 幸兼富幸二
郎子治苗子郎等亮造文男子郎

行渡梅羽小此吉宗酒今射濱長
口本場越木川 井井場田尾
作 トシ 紀節邦 三美 利
光透子勝弘子信平宏一子昇隆

**こちらの会員さんも
今年生まれです**



 高尾 眞利子 ③ 友人とランチ。孫の行事ごとを見に行く事。映画鑑賞 ② 週2回ヨガに通っています。他に犬の散歩と時々ウォーキングして身体を動かすようにしています。	 秦 幸子 ③ 読書とナンプレ（目がだんだん見えにくいのでほどほどに） ② ストレッチ・体操・バイクこぎ・部屋の中 ① 食事。野菜・肉と体調を整えながら日々送っています。
--	---



会員互助会親睦行事

昨年の夏も真夏日が長く続きましたが、ようやく秋らしくなった11月9日(日)、恒例の親睦会が開催されました。今年は、かつらぎの山を越えて「かつらぎ温泉八風の湯」を訪れました。送迎バスに乗り、温かいお出迎えを受けながら、温泉と秋の味覚を存分に楽しんできました。

この温泉は、数万年前の海水が湧き出たとされる貴重な天然温泉で、その濃度は「日本トップクラス」といわれています。塩分濃度が高く、保温・保湿効果に優れ、湯冷めしにくいのが特徴で、そのお湯を堪能することができました。

宴会では、会長の挨拶と乾杯のあと、楽しい雰囲気の中で会話が弾み、自慢のカラオケを楽しみ、皆さんで大いに盛り上がりました。そして、お楽しみのくじ引きも行われ、



今回初めてこの温泉を利用するにあたり、事前の準備をしてくださった事務局の皆さまに、厚くお礼を申し上げます。

小島 洋二

編集後記

あけまして

おめでとうございます

馬耳東風の「東風」は、良い香りを運んでくる春風のこと。

唐代詩人李白の「東風の馬耳を射るが如き有り」が由来で、何を言っても聞き流すことの喩えに使われます。

聞く耳持たずという表現があるように、分かってもらうことの困難は誰もが経験するところです。こちらの気負いがあるほど相手は頑なになる。伝えるって結構難しいもの。そんな時こそ、深く息を吸い、良い香りのする言葉を選び、そつと囁けば、馬も振り向いてくれるかも知れませんね。

記事提供など編集にご協力いただいた皆様に感謝いたします。良い年でありますように。

会報編集委員会

